

令和元年 10 月 17 日

市政記者クラブ 様

環境局ごみ減量部資源化推進室

担当：平野・時信

電話：972-2297

「ドギーバッグ普及推進キャンペーン」を実施します！



外食時に食べきれない料理を持ち帰る容器「ドギーバッグ」の普及のため、10月の食品ロス削減月間に合わせ、キャンペーンを実施しますのでお知らせします。

1 概要

(1) 内容

- ・ 下記の実施店舗において、料理を食べきれない方など約 200 名の方にドギーバッグをお渡しして料理の持ち帰りを体験いただきます。
- ・ 後日アンケートを実施し、ドギーバッグの課題等について調査します。

(2) 実施店舗（「食べ残しゼロ協力店」に参加している（株）ワタミの4店舗）

- ・ ミライザカ名駅4丁目店（中村区名駅四丁目4番34号タクトビル3F）、
- ・ ミライザカ名駅南笹島店（中村区名駅南一丁目24番8号原ビル2F）
- ・ 三代目鳥メロ名駅4丁目店（中村区名駅四丁目4番34号タクトビル2F）
- ・ JAPANESE DINING 和民名駅4丁目店（中村区名駅四丁目4番34号タクトビル6・7F）

(3) 期間

令和元年 10 月 21 日（月）～

※ドギーバッグがなくなり次第終了



ドギーバッグ

(4) 主催

ドギーバッグ普及委員会・2R推進実行委員会・名古屋市

2 その他

(1) ドギーバッグについて

レストランなどで食べきれなかった料理を持ち帰る容器のこと。発祥のアメリカでは、自宅の犬のために持ち帰るという名目で「doggy bag」と言われています。

(2) ドギーバッグ普及委員会について

ドギーバッグ使用時のガイドラインを策定するなど、ドギーバッグ普及に取り組んでいます（理事長は愛知工業大学の小林富雄教授）。

（参考）URL <https://www.doggybag-japan.com/>

(3) 食べ残しゼロ協力店について

食品ロス削減に取り組む市内の飲食店等を「食べ残しゼロ協力店」として登録し、本市と共に食品ロス削減に取り組んでいます。

（参考）協力店舗数 129（令和元年10月17日時点）

